

## トイレ後の手洗い推進ステッカーに関する調査結果

### 1 調査目的

飲食店等の調理従事者による手洗い実施率の向上を図る観点から、手洗いの意義等を認識しながら行動につながっていない調理従事者に対して、トイレ後の手洗い行動の変容を促すため、より効果的なステッカー原画について検討することを目的として、本調査を実施した。

### 2 調査方法

トイレ後の手洗い(ハンドソープ使用)を促すステッカー3種を調査対象施設に掲示し、掲示前後のハンドソープ使用量を計測した。

調査施設 (調査対象者)	調査期間	調査方法
調理師養成学校 (調理師養成学校の生徒。ただし一部教職員を含む。)	令和2年1月	① トイレの手洗いで5日間のハンドソープ使用量を計測 ② トイレにステッカーを掲示 ③ 5日後、ハンドソープ使用量を計測 ④ トイレ利用者にアンケート調査実施
都施設 (都職員)	令和2年1月	① トイレの手洗いで5日間のハンドソープ使用量を計測 ② トイレにステッカーを掲示 ③ 5日後、ハンドソープ使用量を計測 ④ トイレ利用者にアンケート調査実施
保健所(3か所) (食品事業者。ただし、一部保健所職員等を含む。なお、1日目と2日目では受講者は異なる。)	令和2年1月 ～2月	1日目 ① トイレの手洗いで講習会前30分程度から講習会后30分程度までの間のハンドソープ使用量を計測 2日目 ① トイレにステッカーを掲示 ② トイレの手洗いで講習会前30分程度から講習会后30分程度までの間のハンドソープ使用量を計測

### 3 使用したステッカー原画(別添)

#### (1) A案

コンセプト『「見られている」心理効果及び明快な「結果」表示により行動を促す。』

#### (2) B案

コンセプト『「損失」のインパクトと解決方法の明示で行動へと強く誘導。』

#### (3) C案

コンセプト「好奇心や興味を誘導し、メッセージを強く印象付ける。」

### 4 調査結果

別紙のとおり

## ステッカー効果検証結果

施設	ステッカー	トイレ	ハンドソープ <sup>※1</sup> 使用量		
			ステッカー掲示前 (水位) D	ステッカー掲示後 (水位) E	増減率 E/D
調理師 養成学校	A	Fフロア男子	4	8	200.0%
		Fフロア女子	10	16	160.0%
		<b>Fフロア計</b>	<b>14</b>	<b>24</b>	<b>171.4%</b>
	B	Gフロア男子	4	6	150.0%
		Gフロア女子	5	5	100.0%
		<b>Gフロア計</b>	<b>9</b>	<b>11</b>	<b>122.2%</b>
	C	Hフロア男子	3	6	200.0%
		Hフロア女子	5	3	60.0%
		<b>Hフロア計</b>	<b>8</b>	<b>9</b>	<b>112.5%</b>

※1 既存ディスペンサーを使用

施設	ステッカー	トイレ	ハンドソープ <sup>※2</sup> 使用量		
			ステッカー掲示前 (g) I	ステッカー掲示後 (g) J	増減率 J/I
都施設	A	Kフロア男子	24.5	34.0	138.8%
		Kフロア女子	308.5	235.5	76.3%
		<b>Kフロア計</b>	<b>333.0</b>	<b>269.5</b>	<b>80.9%</b>
	B	Lフロア男子	16.0	43.5	271.9%
		Lフロア女子	286.0	290.5	101.6%
		<b>Lフロア計</b>	<b>302.0</b>	<b>334.0</b>	<b>110.6%</b>
	C	Mフロア男子	57.5	31.4	54.6%
		Mフロア女子	222.0	148.7	67.0%
		<b>Mフロア計</b>	<b>279.5</b>	<b>180.1</b>	<b>64.4%</b>

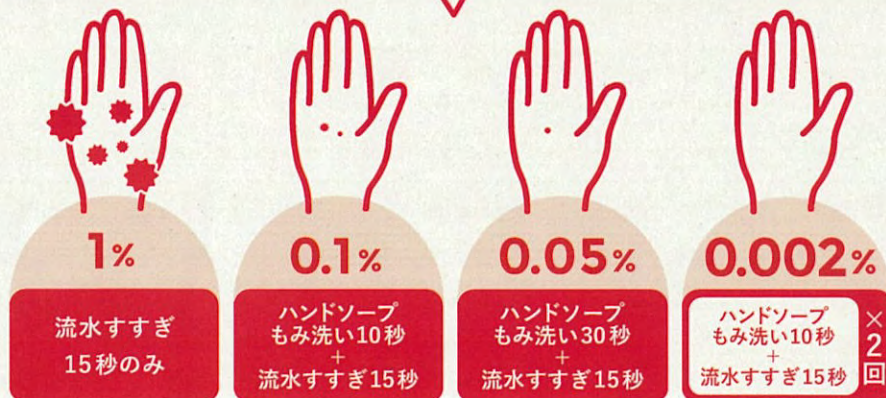
※2 既存ディスペンサーの使用を中止し、オートディスペンサーを新たに設置

ハンドソープ使用による

# 手洗い効果 試験中



残存ウイルス量 前回試験結果



東京都福祉保健局

B 案



石鹼を  
使おう。

東京都福祉保健局

感染源は  
あなたかも？  
スマホにたくさん付いているらしいよノロウイルス。

中毒の半数以上が  
飲食店で発生。

あんなお店  
と一度と  
行かない。  
あの店大好きだったのに…

認識が  
甘かった。

手を水でぬらしただけで  
洗ったつもりになっ  
ていた。

トイレは大腸菌や  
ノロウイルス  
だらけだ。

C案



使

石鹼

Wash your hands with soap

あひ。

東京都福祉保健局